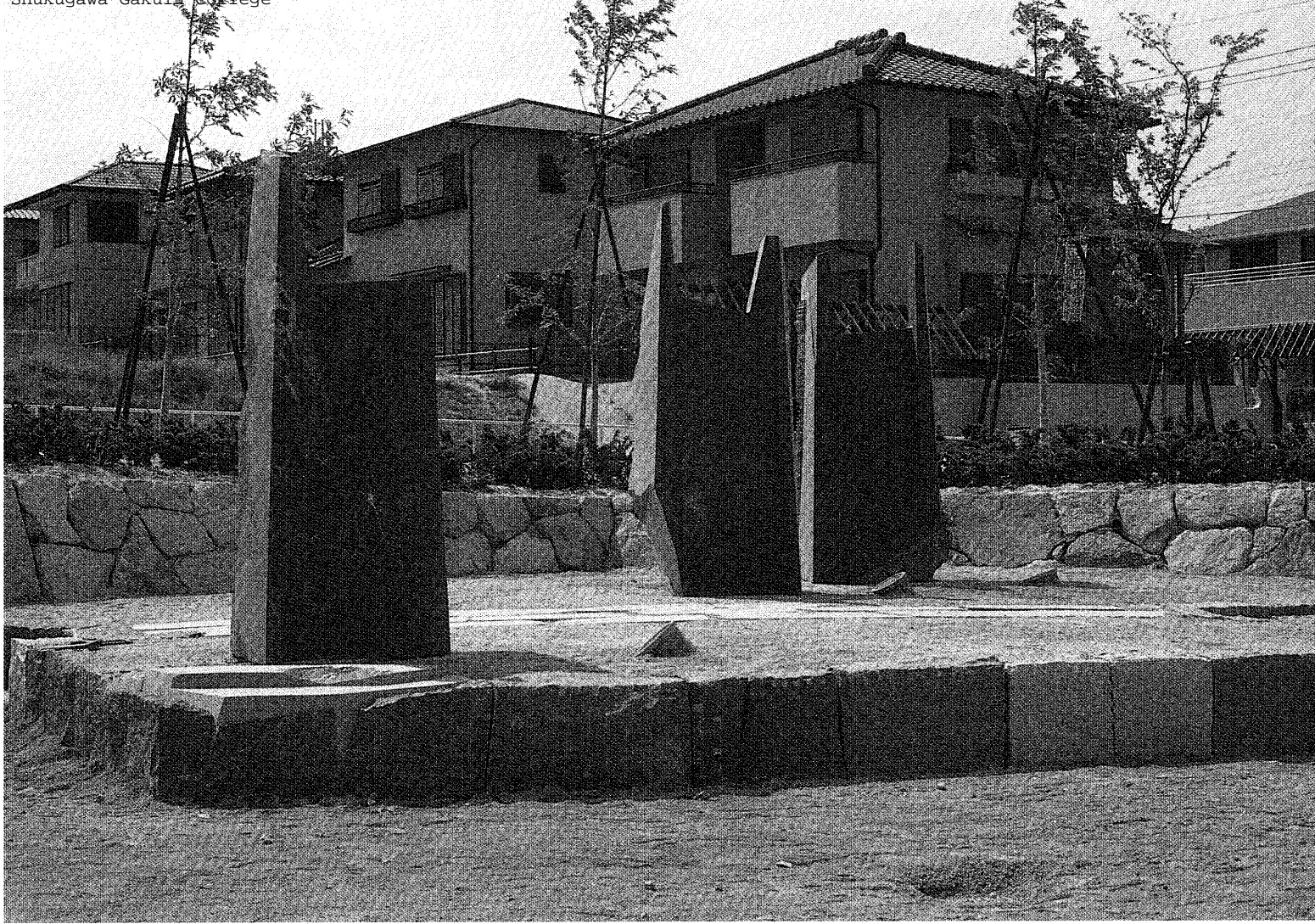


パークヒルズ田原彫刻シンポジウム

Park-Hills Tawara Sculpture Symposium

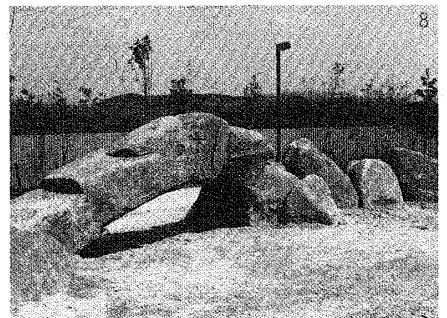
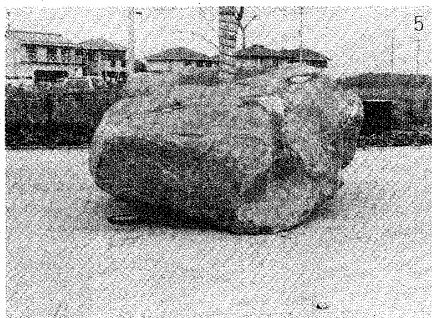
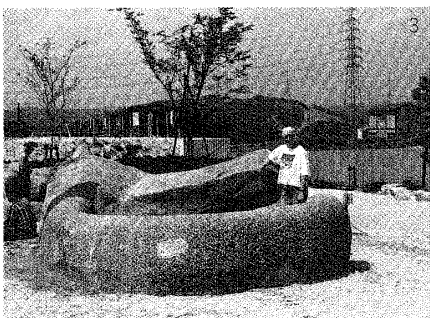
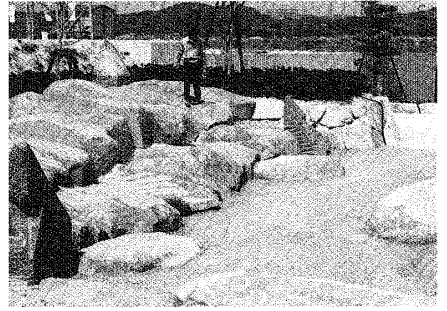
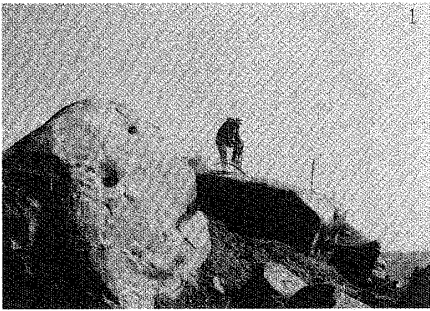
北野 正治

- **主催** 住宅・都市整備公団、四條畷市（共催）
- **シンポジウム
開催期日** 平成2年3月22日～5月21日(月)
- **開催場所** 大阪府四條畷市田原台（パークヒルズ田原内）
- **開催内容** 8名の芸術家がパークヒルズ田原に開催期間中(約2ヶ月間)滞在し、地区内で産出した石を用いて、当地域の歴史的環境自然環境を生かし、更に21世紀に向けた関西文化学術研究都市にふさわしい創造性あふれるモニュメント、ストリートファニチャー、プレイスカulptureチャーなど、公園等の地区環境とともにある立体造形物を制作します。
- **開催テーマ** 「ランド・クリエイイト田原 石の再生」^{ルネッサンス}
- **出品作家と作品**
 1. 石材採掘
 2. 「モニュメント」レオナルド・ラキータ
 3. 「プレーイング・スカラプチャー」アイリン・マクドナー
 4. 「ウォール」山本 哲三
 5. 「センターモニュメント」田辺 武
 6. 「ウォター・サウンド」北島 一夫
 7. 「ペイブメント」片桐 宏典
 8. 「プレーチング・スカラプチャー」田澤 修



▲「ステージ」北野 正治

パークヒルズ田原彫刻シンポジウム
PARK HILLS TAWARA SCULPTURE SYMPOSIUM





▲「ステージ」裏面

▼「ステージ」部分

